

第16号

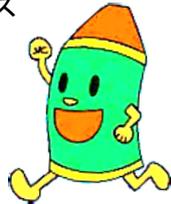
なないろ通信

小学生のための放課後等デイサービス

クレヨンキッズ

調布市布田2-4-10-1F

Tel. 042-490-3933



中高生のための放課後等デイサービス

れいんぼー

調布市富士見町4-30-20-1F

Tel. 042-499-6777



ヘルプステーション

きゃんでい

Tel. 042-440-2077

調布市富士見町4-30-20-1F



なないろの会
ホームページ



クレヨン・れいんぼー
活動ブログ



日射しの強さを感じる日も増えてまいりましたが、皆さま如何お過ごしでしょうか。
なないろの会ではお陰様で29年度を無事迎えることができました。卒業、入学と、いろいろな変化のあった3月、4月など、それぞれ紙面で紹介させて頂きましたので、是非ご覧ください。今後とも、なないろの会を宜しくお願い致します

平成29年6月 なないろの会 代表理事 佐藤美佐

れいんぼー アートギャラリー

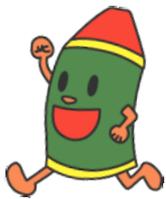
★★

れいんぼーの画伯、Kくんの作品です。
得意のキャンピングカーの絵を、
今回は「ひっかき絵」で表現しました。
ペンで書くよりも個性的な、
綺麗な作風に仕上がっています。

【ひっかき絵…紙にクレヨンで虹色に塗った上に
黒いクレヨンで塗り重ね、楊枝で絵を描きました。】

★★





たのしさとやすらぎの宝さがし



クレヨン日記

今年もわくわくバレンタイン!



今年のバレンタインはチョコランチ! 今回のチョコ作りも、みんなで頑張ってくれました。女の子の少ない中、紅一点で頑張ってくれたAさん。みんなにラッピングしたチョコを配ってくれ、男の子たちも嬉しそう! おやつ時間にみんなで食べて、幸せいっぱい素敵なバレンタインになりました♪



新年度スタート!!



4月から6人の新しいお友達をむかえ、29年度のクレヨンキッズが始まりました。新1年生と一歩先輩になった子どもたち、これからどんな姿を見せてくれるのか、今から楽しみです。

4月3日(月)は下布田公園にお花見に行きました。桜の下でお友達と一緒に弁当、年度始めからいい思い出ができました。お山もみんなで登り、いい汗をかいて楽しいお花見になりました♪

新グループ名⇒『そら』&『いちご』

新年度になり、恒例のグループ名決め。昨年度のグループ名は『テレサ』と『しょうぼうニャン』。1年生や2年生は、知っているから…ということで、今年度はわかりやすくかわいい『そら』グループと『いちご』グループ。この2つが新しいグループ名になりました。元気いっぱいの男の子に、数少なかった女の子が増え、今年はどんなことが待っているのか今からとっても楽しみです♪

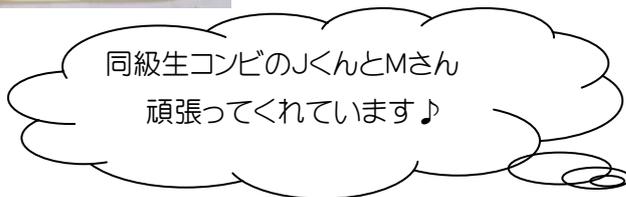


こどもの日製作～カラフル鯉のぼり～



今年の子どもの日製作は、きれいな花紙を使ったカラフルな鯉のぼり。みんなで紙をびりびり〜とちぎり、たくさんの模様を付けてくれました♪今にも空へ飛んでいきそう!

今年の新しいクレヨンを見守ってくれますように。



同級生コンビのJちゃんとMさん
頑張ってくれています♪



🍷よみうりランド卒会遠足



さて、ここからは卒会特集！！ということで、まずはよみうりランド卒会遠足の様子からお届けします。と～ってもキャラの濃い卒会生7人たち。お化け屋敷に挑戦したYくん、大好きなスタッフと女子会デートしたKさん... 遠足の思い出もキャラと同じくらい濃いものになりました！

4人乗りゴムボートでウォータースライダーを下る「ジャイアントスカイリバー」にはまったNくん。「次はみんなで乗ろうよ♪」とTくん、Kくんも誘いスタッフと行列に。そしていよいよ、順番が回ってきました。

激流の中を落ちないようにお互いに手を握ったりしながら何とか生還！

「TくんもKくんも楽しそうだったね♪」と満足気なNくん。

最後にいい思い出ができたね(*▽)/



🍷感動の卒会式☆三

3月31日、7名のお友達のクレヨンキッズ卒会式が行われました。産休中の加藤職員も駆けつけ、ワイワイと賑やかな会になりました♪お母さん方の挨拶、スタッフからの一言、長年なないろの会を支えてくださったスタッフさんとのお別れに思わずみんな目頭が熱くなります(>_<)

ただ、涙だけで終わらないのがクレヨンキッズ！おやつでは、恋ダンスを卒会生の兄弟も含め踊りまくり、見ていたお母さんたちも「酔っ払いの宴会みたい(笑)」と笑みがこぼれます。

最後は手作りのフラワーシャワーでお見送り。卒会は寂しいけど、新たな一歩。たくさんの思い出をありがとう！！いつでも遊びに来てね☆三



☆☆☆ クレヨン加藤職員(産休中)より ご報告 ☆☆☆

皆様、ご無沙汰しております。加藤です。昨年9月16日、第一子となる女の子を出産しました。“アマネ”です。

自宅にて破水後すぐ陣痛が始まりました。こういう時って意外と冷静なものですね。旦那ひとりになる家の中は悲惨だな〜と、冷蔵庫のものを冷凍に移したり、ゴミをまとめたりしてから病院へ。陣痛はあっという間に激痛となり意識朦朧。陣痛から4時間強での分娩でした。

我が子を初めて抱いた時、本当に可愛くていとおしくて、泣き声と温もりに“命”を実感した瞬間でした。

あれからもう8ヶ月。子育ての大変さをまざまざと思い知らされつつ、日々成長していく娘の様子に喜び半分寂しさ半分。母になってようやく気付いた自分の親への感謝。いろいろな思いが交錯しています。

クレヨンれいんぼーの皆さんも、こうして大事に大事に育てられてきたんだな〜と思うと、感慨もひとしおです。またお会いできる日を楽しみにしています。

加藤 絵里



クレヨンキッズ新職員紹介

こんにちは！クレヨンキッズの新職員、佐藤弘弥(さとうひろみ)です。今年度から新職員として働かせていただくことになりました。就職前は、れいんぼーでアルバイトスタッフとしてお世話になっておりました。

子どもたちから「こめちゃん！」と呼んでもらい、一緒にお話したり遊んだり、毎日パワーをもらいながら楽しく働かせていただいております。

まだまだな点もありますが、日々の中でこれから学んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

☆好き☆

パズル
おいしいもの
散歩
のんびりする事

☆特技☆

ハンドボールと
空手をしていた
ので、ほどほど
に力持ちです！



きゃんでいおでかけ日記



今回のきゃんでいおでかけ日記は、保護者の感想と、藤沼ヘルパーのおでかけ日記です。藤沼さんは、もと特別支援学校の先生で、アセスメントや療育のプロでもあります。

自分のやりたいことを伝える



うちの子は、以前、他で移動支援を利用していたものの中断してしまい、成人して改めて、きゃんでいの行動援護を利用しています。緊急時にも対応できる余暇活動を増やしておきたい、くらいの軽い気持ちでヘルパー利用をはじめたのですが、思ってもみなかった変化がありました。

外出の前には、きゃんでいで作ってもらった写真入りの予定表を本人に見せて行程を確認します。娘は数名の女性ヘルパーさんと関わっていますが、予定表にないことを希望することがあるようで、そのつど、ヘルパーさんが言語障害の強い娘の言いたいことを丁寧に聞き取って、多少の予定の変更に応じてくださっていました。すると娘は次第に、この人とはプール、この人とはカラオケ、のように、顔写真を見ながら、相手によって活動を選んだり、買い物の内容も、「ノート」「ししゅう（糸）」「ほん」など買いたいものを紙に書いて見せたり、予定表の内容を見て、自分で順番や内容を書きかえたりするようになりました。そんなことをしていきつくと、娘は作業所でも、小さなホワイトボードにやりたい仕事や、個数、必要な材料を書いて、職員さんに見せてお願いするようになっていました。誰も教えておらず、自発的に始めたそうです。思い当たるのは、ヘルパーさんとの外出。慣れない相手に伝わったことが自信になり、コミュニケーションに積極的になったのかも？と・・・

心なしか表情も生き生きし・・・ヘルパーさんとの外出活動は奥が深いです！！ (保護者)

ヘルパーの役割は、「支援者？」『仲間？』

行動援護を利用する彼らは、私たちヘルパーとの関わりにおいて、基本「してもらう」役、つまり、受動の立場が多いです。ヘルパーとの外出に限らず、日々の生活において「してもらう」役を演じています。私とX君の関わりでは、初め、彼はもっぱら「してもらう」役で、これに本人は、一切迷いはありませんでした。しかし、少しずつ変わり出しました。私がいいろいろ介入(ケチをつける?)しているからです。

例えば入浴時、「X君、ちょっと、私にシャワーをかけてくれる？」とお願いしてみました。

彼は、初めは戸惑っていましたが、しっかり私の要求を聞いてくれました。

そんな訳で、それから私は、彼にいろいろ「やってもらって」います。

彼のおたすけ行為の後は、「ありがとう」の感謝の言葉を伝えています。

(実はこれが、最大の他者からの評価ともいえます) 本人はまんざらでもない様子。

それからいつもの「してもらう」自分に、新たに「してあげる」自分を発見したようです。

(これは自己を形成していくうえでの新たなステージと言えると思います)

自分と他者の間で、このような「してもらう」「してあげる」という双方向の関係ができたということです。

「自立」というのは、「相互依存」であると言ってもいいでしょう。

彼らの「自立」を考える視点に、この「してあげる」～「ありがとう」と言われる、という、新しい関係をつくってあげる、というのは、いかがかな？と思います。

(藤沼ヘルパー)



自分らしくいられる場所



れいんぼー（中高校生活動）よもやまぼなし ぼうず れいん坊主

2017. 2~2017. 5

「ありがとう、さようなら」

これまで、れいんぼースタッフとして、そして音楽祭の出演者としても大活躍してくれた3名が、12月、3月と相次いで卒業しました。寂しさもあるけれど、どのスタッフにとっても新たな一歩を踏み出す時！春の音楽祭は、彼らを、応援して、笑顔で送る音楽祭となりました☆

音楽祭が始まって9年、そのうち7年間ダンスにバンドに大活躍のMスタッフ、そして、4年間男の子たちの憧れの存在だった大学生のMスタッフとHスタッフ。3人共、持ち前のキャラクターでれいんぼーを、音楽祭を盛り上げてくれました！！どうもありがとう♪

歩む道は分かれてしまったけれど、れいんぼーの子どもたちにもらったパワーと笑顔を胸に、新生活を楽しんで、乗り越えていってくださいね。遊びに来てくれるのを、いつでも待っています☆



「2016年度卒会式」3月28日、31日

今年も、れいんぼーから旅立つ高校3年生の、卒会式を行いました。都合により、一足早く卒会を迎えたTくん。3月は、卒業・就職への準備で日々変化の毎日。そんな中、笑顔で卒会式に臨み、立派な姿を見せてくれました。職員お手製の、れいんぼーに入会してからの写真やみんなからのメッセージカードを貼ったアルバム、そしてスライド上映を熱心に見いって、れいんぼーでの日々を懐かしんでいるようでした。



そして、31日には、YくんとAさんの卒会式。この日は、ダンスの講師の先生や保護者の皆さま等、総勢40名の賑やかな会となり、途中涙もありがたながら…進んでいきました。

最後、花道を作り、卒会生を送出す場面では、「Aさんの退場です」のアナウンスで出口に進むAさん。そして次はTくん、と、みんなの視線がTくんに向くと、急いでAさんは花道に戻ってきました。

あれ???すると、Tくん

は花道を途中まで進んだ後、室内に引き返しました。

あれ???あれ???二人ともなかなか退場せず、最後の最後まで、れいんぼーの時間を楽しんでくれました。

そんな二人に、尽きることのない拍手が贈られていました。



「新年度を迎えて…」

4月、れいんぼーには7人の新メンバー(新中学1年生)が加入しました！
といっても、クレヨンキッズからの進級組、慣れ親しんだお友達です。

中学部・中学校、制服、れいんぼーetc.、新しい事づくしの4月、戸惑いもありましたが、みんな笑顔で乗り切ってくれています！

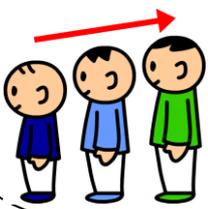


先輩達も、新しい仲間とどんな遊びをしようか考え中。エアホッケーゲームやトランプ、ビンゴゲーム、オセロ等々、様々な遊びを通じてお友達との仲を深めているようです。先輩たちの「調理やりたい！」「カラオケに行きたい」「次の音楽祭はいつ？」という話を聞くと、後輩たちも「僕も」「私も」と話に加わります。先輩たちの遊びを参考に自分の楽しみを見つけている最中です。

ひとつ、5月を過ぎたころ、職員には違和感が…

「あれ???身長伸びたんじゃない!?」。中学1年生ですでに170cm近いお子さんがちらほら。そして、この1年間で10cm近く伸びたお子さんも。

成長期真っ只中の中高生たち。どこまで大きくなるのかなあ。心も体も日々成長している子どもたち、れいんぼーで今年も楽しい一年を過ごしましょう☆



「高尾山遠足でのお目当ては!？」5月27日

れいんぼーでは、遠足の行き先をみんなで話し合っています。今回は、高尾山に決定！「山頂まで歩いて登る♪」「ケーブルカーにのりたい」「ソフトクリーム食べたい！」等、お目当ては様々。みんなで決めた行き先、楽しみも倍増！！

「中学生になったから頑張るのぼる」とHくん。1号路で頂上を目指す組は、汗をかきながら一生懸命登りました。お友達同士声をかけながら、時折ダッシュして登りました。体力ありますね～、中高生。

ケーブルカー組は、急斜面の車内に「怖い、おっこちそう…」とHさん。勇気を出して乗りました。

途中、さる園へ。さる園さんのご厚意で、缶バッチを作らせていただきました。みんなおそろいの缶バッチをつけて、お弁当タイム。

そのあとは、お待ちかねの山頂へ。山頂で食べたかき氷、ソフトクリームは格別でした！！

「みたらし団子食べる！」と楽しみにしていたYくんは、薬王院前の売店で念願のお団子発見！！

108段の男坂を登った甲斐がありました！！

山頂からの下りはあっという間。1号路の急斜面を駆け降りていく面々。一方、ケーブルカー組は、登りよりも下りの方が急斜面で怖かった様子。でも、みんなで座っておしゃべりしていたら、あっという間に到着しました。

帰りの電車ではぐったり?と予想していましたが、とてもにこやかな面々。お目当てを達成できたことで、充実した笑顔が印象的でした。

次の日、筋肉痛と戦う職員に比べ、筋肉痛がなかったという中高生。来年もまた、楽しく登れるように、職員、体力づくり頑張っておきます！





ありがとうございました!

☆賛助会新規・継続☆

杉本美智子様 高橋知子様 大久保のりこ様 井手美和様 近田幸利様

☆ボランティア☆

ダンス講師：松浦直枝様、長瀬巧様

マリンバ講師：桜沢弘美様

春の音楽祭出演者：ちょこまかす様(アコースティックユニット)、ハローコンパクトボックス(バンド)、きゃんでい(バンド)、ハイ☆タッチ(ダンス)

☆寄付を頂きました☆

- ・特定非営利活動法人 セカンドハーベスト・ジャパン様から沢山のおやつを頂きました。
- ・福嶋こずえ様よりコーヒーを頂きました。
- ・かき常分店様より沢山のお菓子を頂きました。

☆勉強会☆

日暮かをる先生(元障害児学級教員・人間と性教育研究協議会障害児サークル世話人)をお招きして、クレヨンキッズれいんぼーの保護者を対象に先生の過去の体験談を元に、「感覚過敏の理解や共感、様々なケア方法、学校の先生との付き合い方など」について勉強させて頂きました。是非またよろしくお願い致します。

賛助会員募集

賛助会員 一〇 2000円 (1年間)

郵便振替口座番号 00180-5-359064

加入者名 特定非営利活動法人なないろの会

☆ 会員の方には「なないろ通信」を送らせていただきます。



なないろ通信 (季刊 年3回発行)

編集・発行 特定非営利活動法人 なないろの会

事務局：182-0033 東京都調布市富士見町4-30-20 1階

電話&FAX：042-499-6777

メール：なないろの会 nanairo-2012@cf7.so-net.ne.jp